

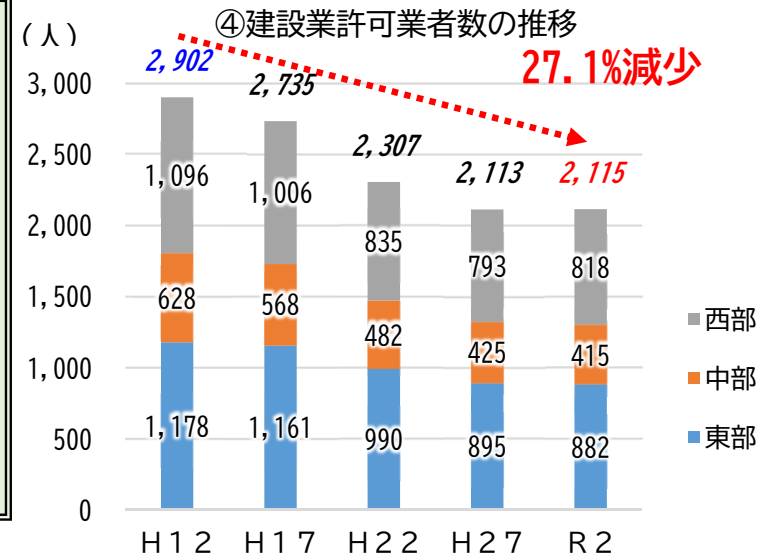
建設業界の雇用情勢と CCUSの普及について

令和4年12月21日

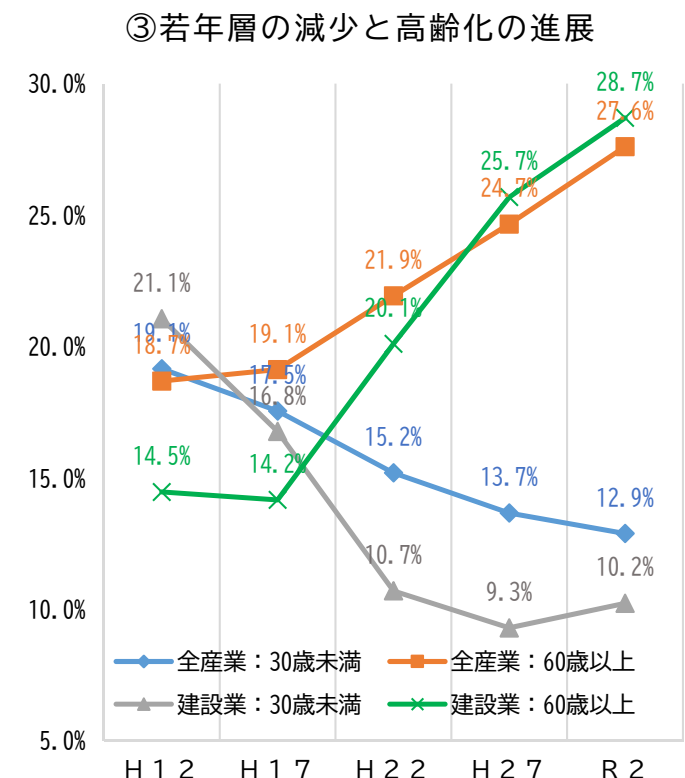
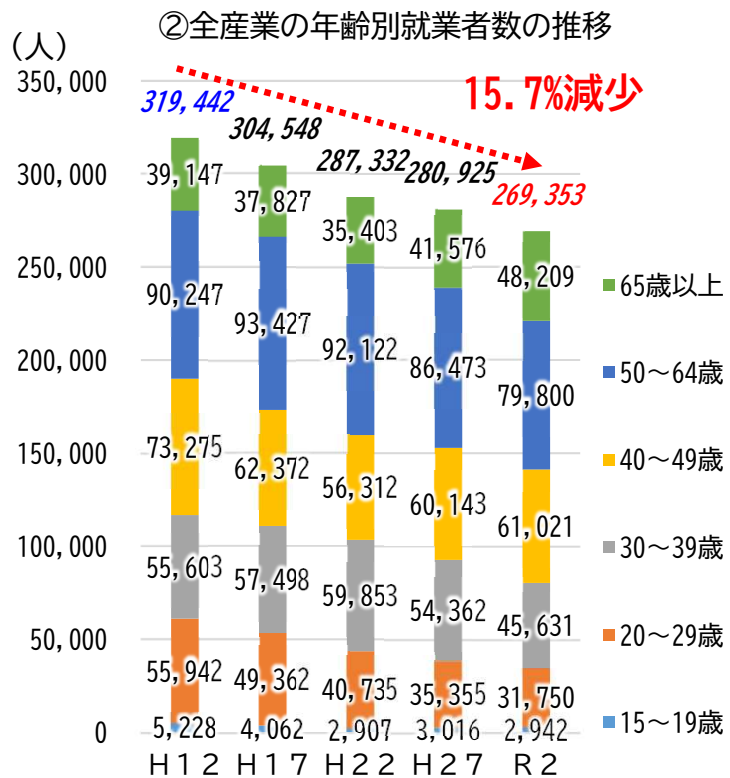
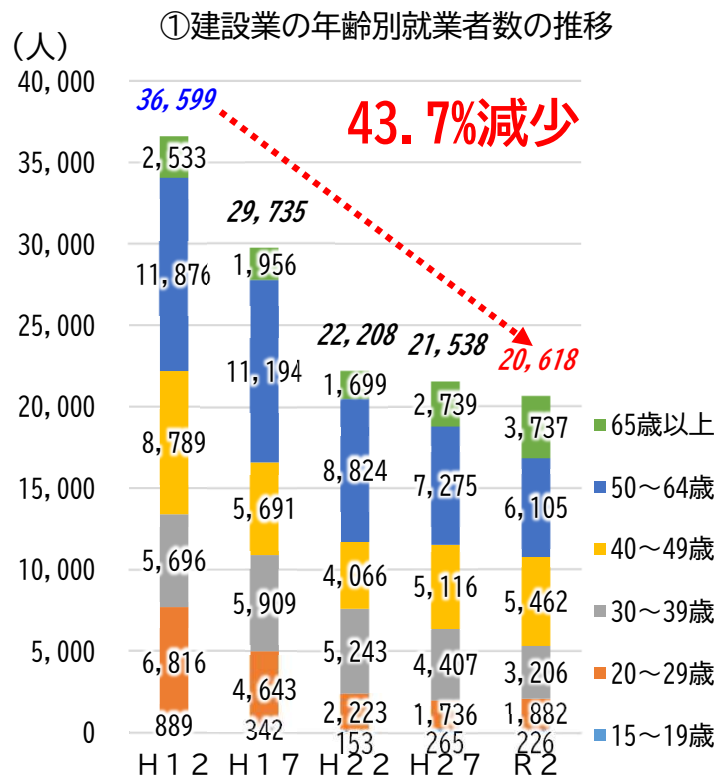
鳥取県県土整備部県土総務課

2 鳥取県の担い手不足の現状（就業者数）

- **建設業の就業者は43.7%減**(対H12年度比)と大きく減少。(建設業許可業者数の減少も影響)
- 全産業の就業者の減少が15.7%であることを踏まえると、**就業先の建設業以外への転換が進んでいる**と考えられる。
- 若年層の減少及び高齢化の進展のいずれも建設業が全産業を上回っており、**建設業の就業者の高齢化が進んでいる**。



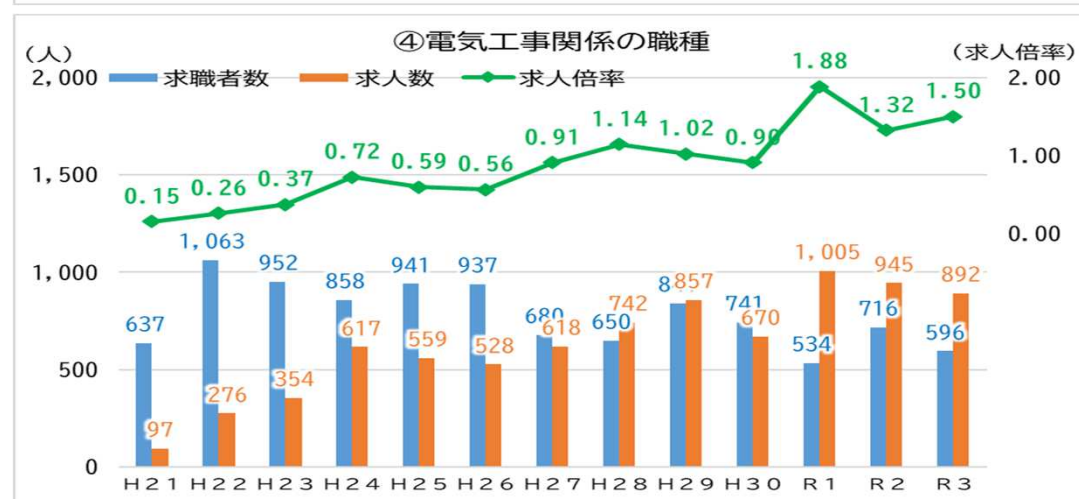
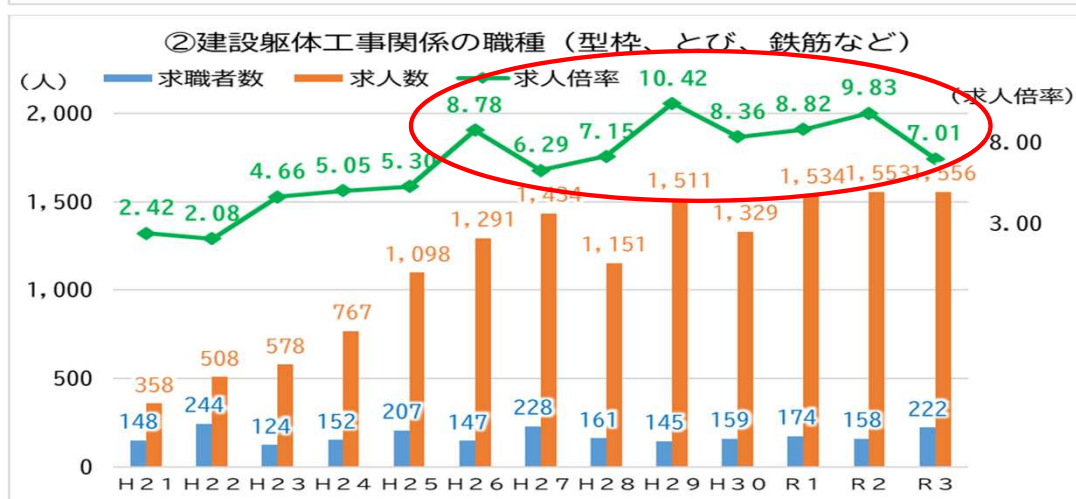
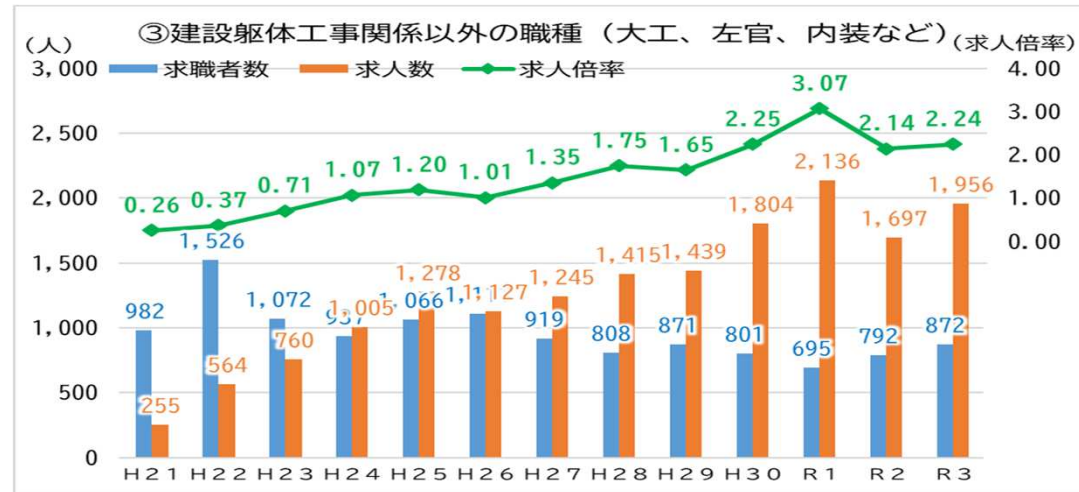
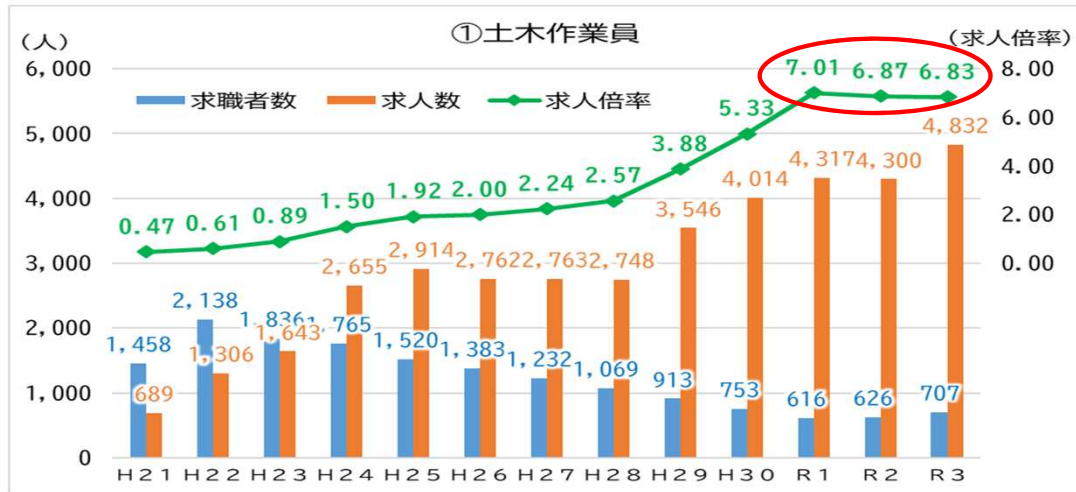
出典：国勢調査結果をもとに県土総務課が取りまとめたもの



3 鳥取県の担い手不足の現状（求人状況）

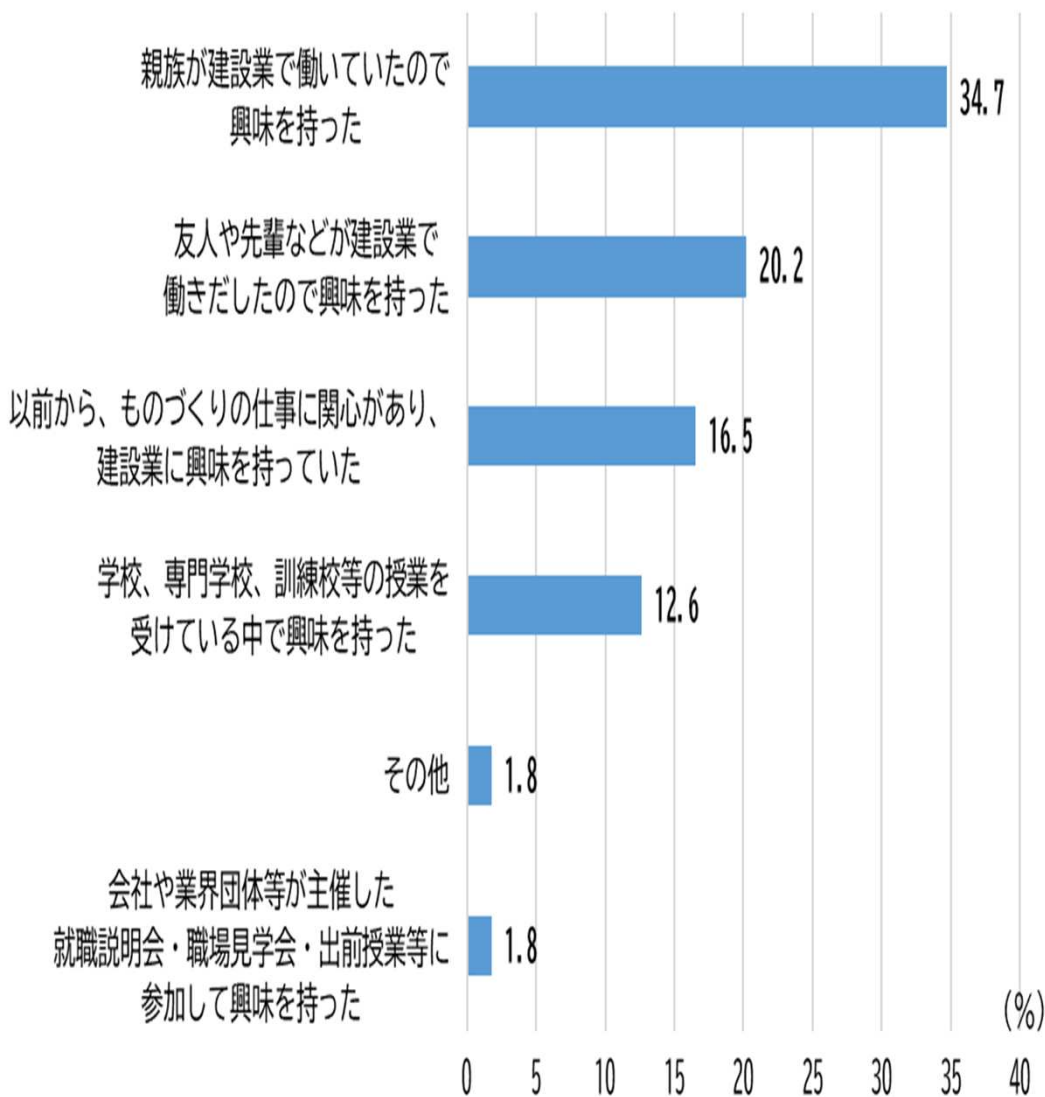
- 土木作業員、型枠工、とび工、鉄筋工などの職種の求人倍率は7倍程度となっており、特に近年は土木作業員の求人倍率が急増するなど、担い手不足が顕著となっている。
- 上記以外の職種においても2倍を上回る求人倍率となっており、建設業全体の担い手不足が続いている。

出典：雇用人材総室「鳥取県の有効求人倍率等の推移と分析結果」

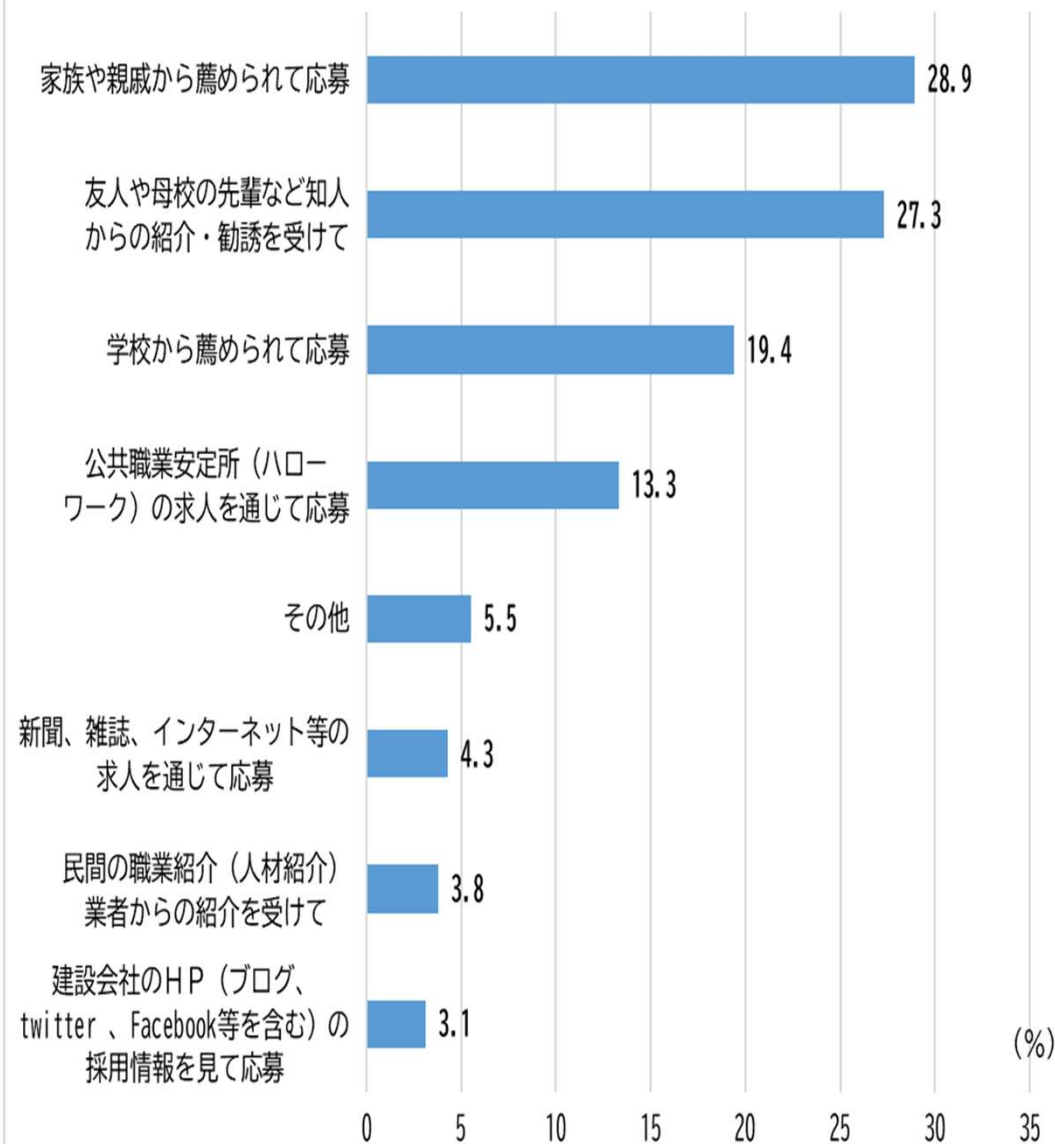


出典：令和2年度建設業における雇用管理現状把握実態調査報告書（厚生労働省職業安定局委託調査）について鳥取県がグラフを再整理したもの

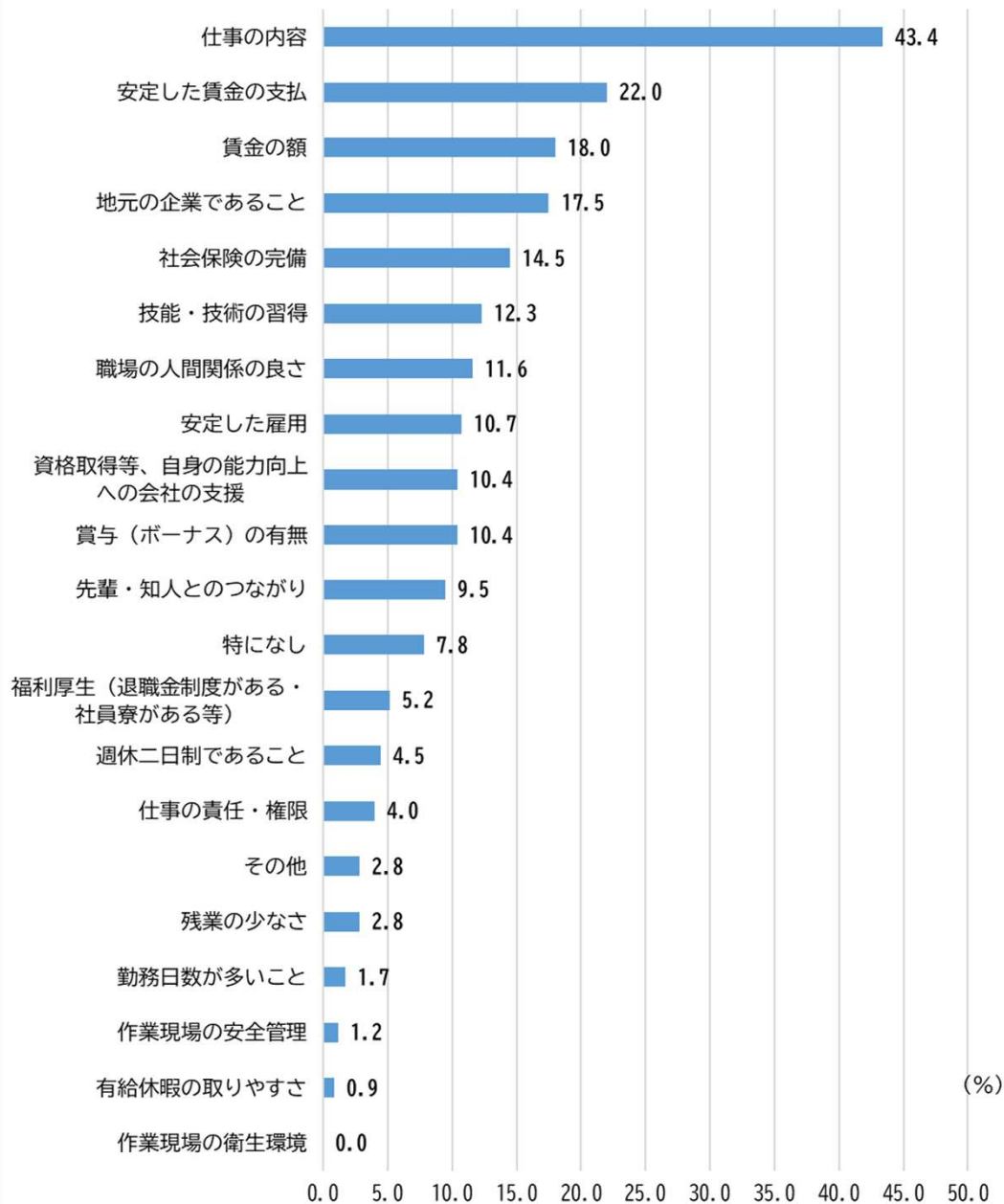
若年層が建設業界に初めて入職したきっかけ



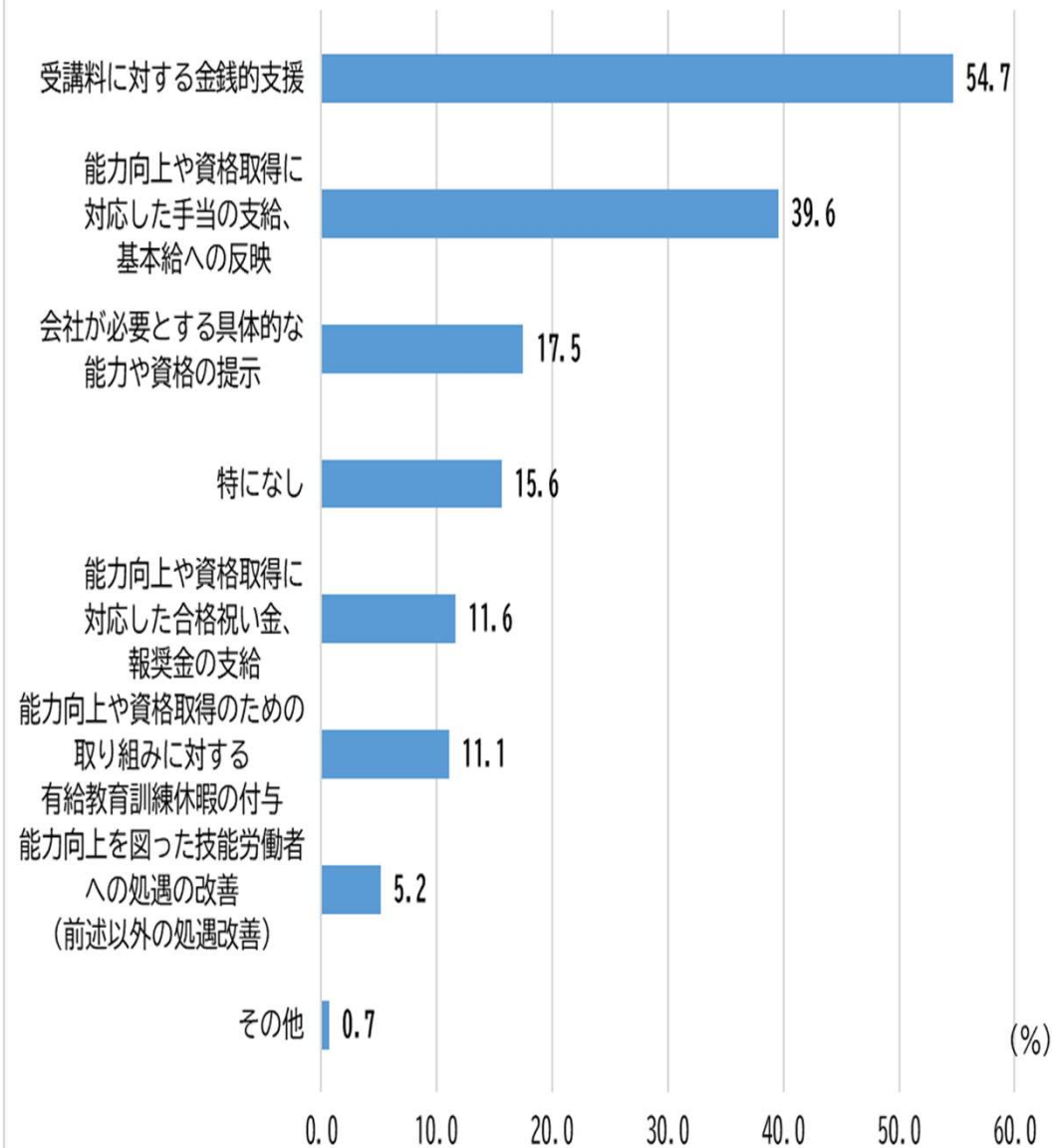
若年層が建設業界に初めて入職した際に利用した方法



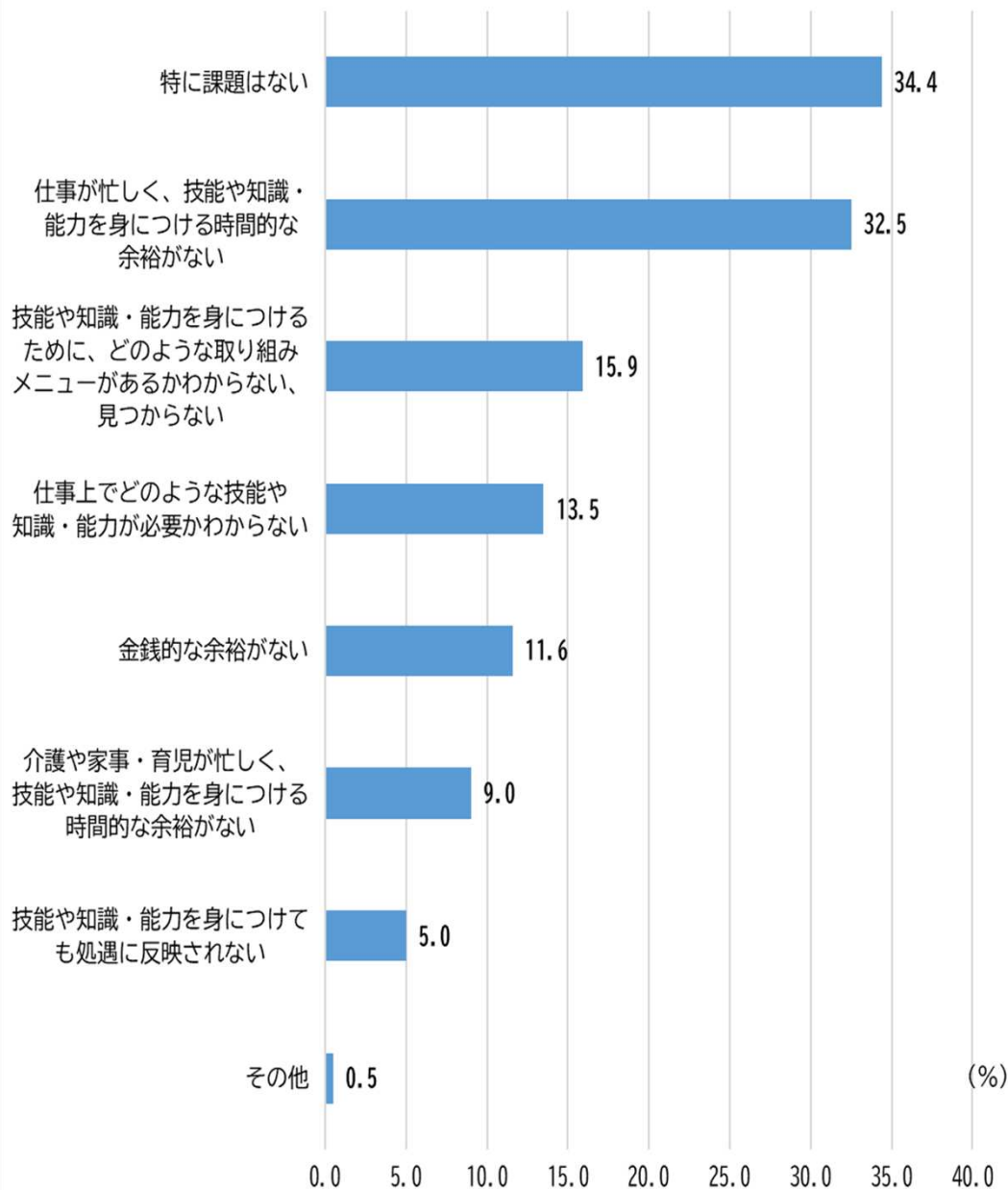
若年層が現在の会社に就職する際に重視したこと



若年層が技能習得や知識習得のための取り組みに対する会社からの支援のうち希望するもの



若年層が仕事上の技能や知識・能力を身につける際の課題

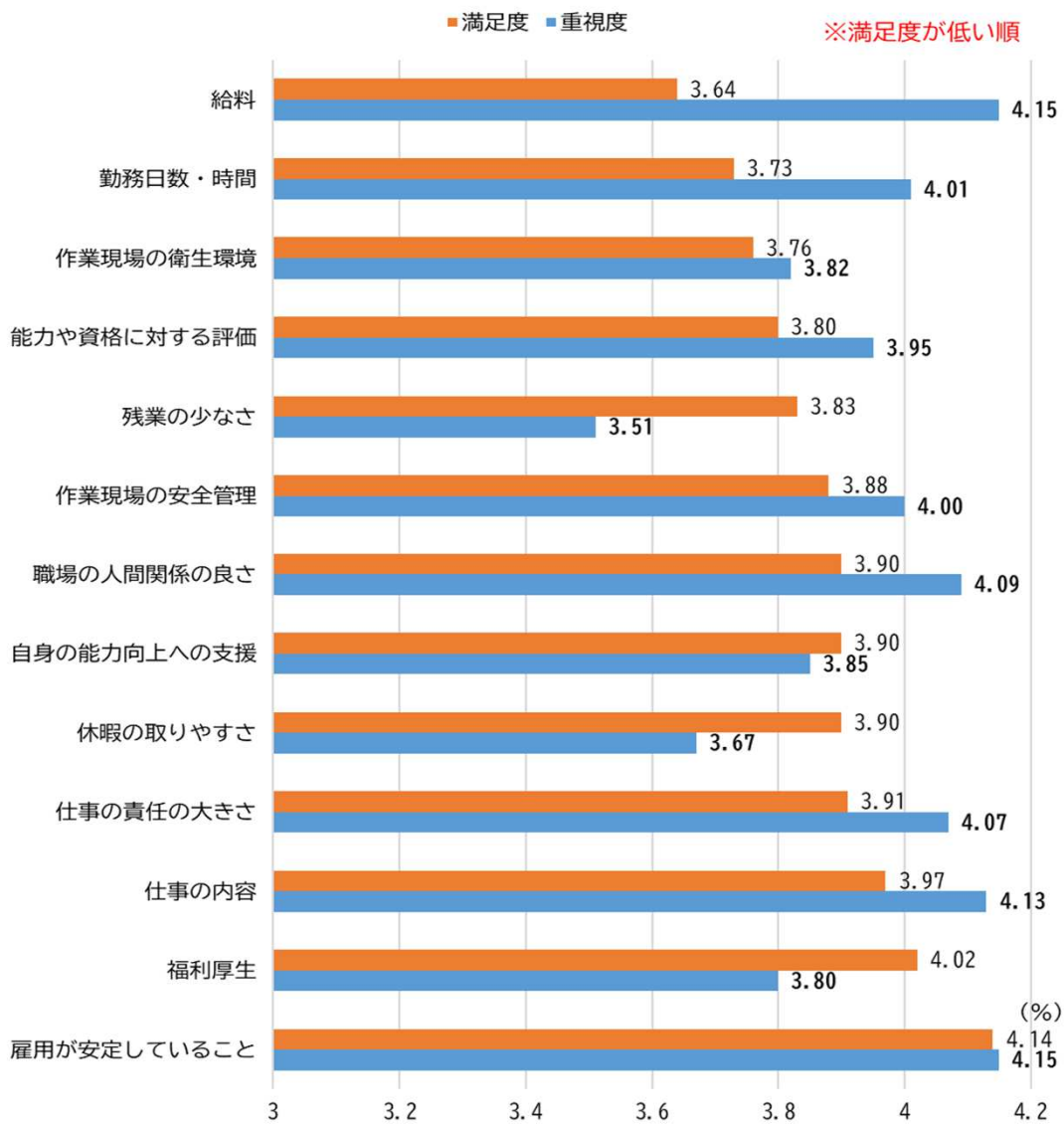


中学校・高校の先生が生徒に建設業への就職を提案するために必要だと思う改善・変化

(平成26年度調査)



若年層が現在の会社に就職する際に重視したことと満足度



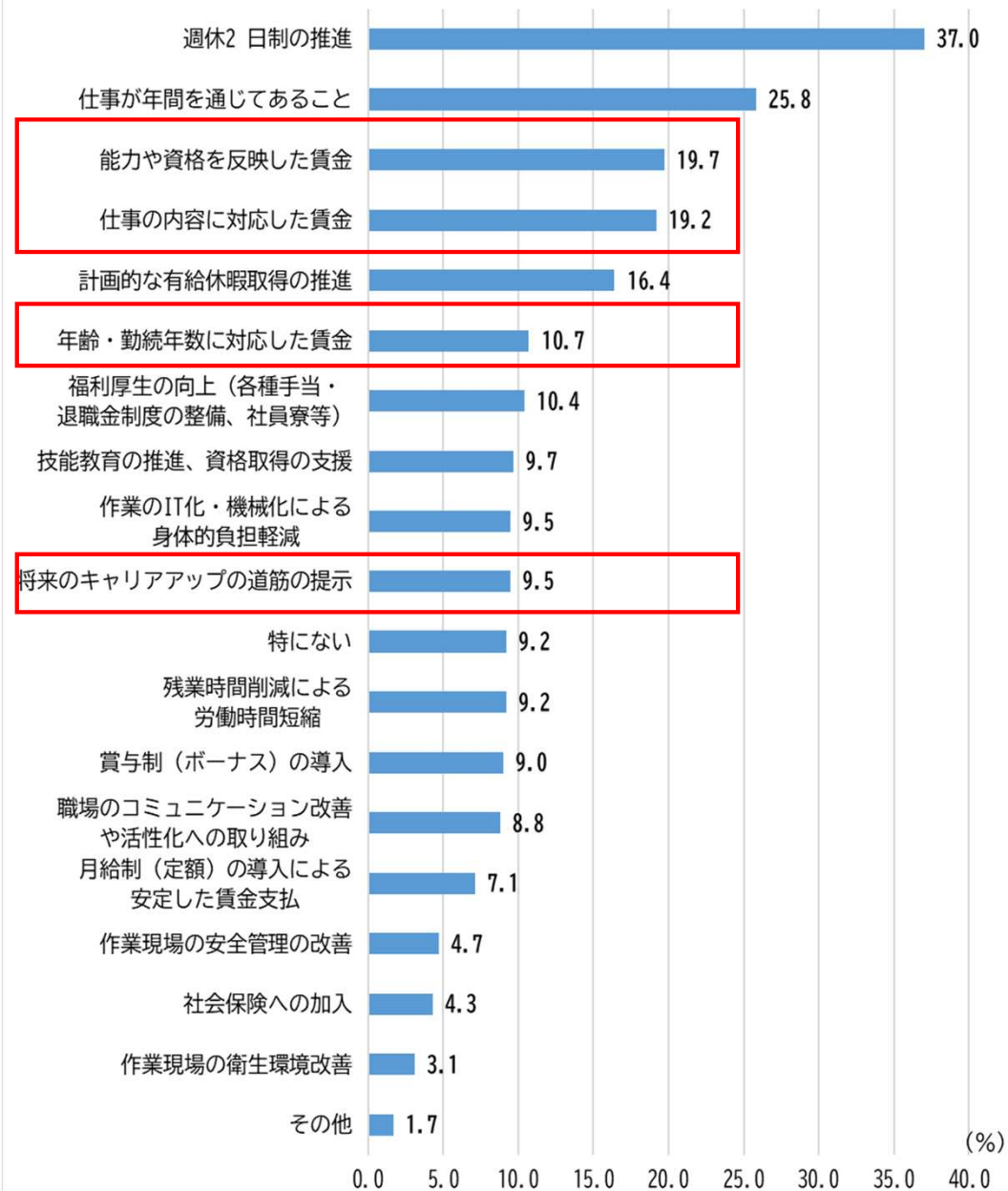
重視度のポイント付与基準

「とても重視している」 : 5 ポイント
「やや重視している」 : 4 ポイント
「どちらともいえない」 : 3 ポイント
「あまり重視していない」 : 2 ポイント
「全く重視していない」 : 1 ポイント

満足度のポイント付与基準

「とても満足している」 : 5 ポイント
「やや満足している」 : 4 ポイント
「どちらともいえない」 : 3 ポイント
「あまり満足していない」 : 2 ポイント
「全く満足していない」 : 1 ポイント

若年層が今後、建設業で働き続けるために企業に求めること



- 人口減少が続く状況で、若年層が選ぶ就職先が建設業界以外へ転換。
- 職種によっては求人倍率が7倍に達するなど、担い手不足が深刻化。

新規入職者を確保していくためには

若年層が就業に求めるニーズや入職者が働き続けるために求めるニーズ等を踏まえ、

選ばれる業界・企業への転換が急務

建設キャリアアップシステムが支援

就職希望者
にとっては

- 就業履歴・保有資格・マネジメント実績などに応じた能力評価により、賃金・処遇改善の改善が期待される。
- 能力評価によりキャリアパスを描くことができ将来に希望が持てる。

企業にとっては

- CCUSの導入により就業者の育成や賃金・処遇改善の改善にしっかりと取り組む企業として就職希望者にPRできる。

ハローワーク等と連携したCCUSの活用

- 厚生労働省と連携し、全国のハローワークや公共職業能力開発施設において以下の取組を実施（R3.7.30～）
 - ① 建設業への入転職を目指す求職者に対し、CCUS登録企業への応募勧奨
 - ② 技能者の求人を行うCCUS登録済みの建設事業主（求人者）に対し、求人票の作成支援

【求職者にとってのメリット】

- CCUS登録企業であることで、技能者の適正な評価や魅力ある労働環境づくりに取り組む企業と判断するのに役立ち、企業選択に活用できる。
- ⇒ 長期にわたって働き続けられる企業を選択しやすくなる

【専門工事業者等、求人者にとってのメリット】

- ハローワークにおいて求職者への応募勧奨を受けることが可能となることに加え、求人票の「求人に関する特記事項」欄にCCUSに係る取組を記載することが可能。

(記載例)

建設キャリアアップシステム登録事業者です。
施工能力等の見える化評価制度で「☆4つ」取得しています。

- ⇒ 求職者に対する発信力を高めることで、担い手を確保することができる

【建設事業主向けリーフレット】

従業員を採用したい建設事業者の皆さま

建設キャリアアップシステム
Construction Career Up System

の登録はお済みですか？

建設現場で働く若手が求めることトップ3

- 第1位 週休2日制の推進
- 第2位 仕事が年間を通じてあること
- 第3位 能力や資格を反映した賃金

建設キャリアアップシステム（CCUS）は、

- ✓ 職人の適正な評価と給与の引上げ
- ✓ 職人を育てる企業が評価され、受注機会が確保される環境整備

を目的に、国・業界が一体となって推進しているシステムです。

2023年度から「あらゆる工事でCCUSを完全実施」を目指しています。

【求職者向けリーフレット】

建設業界への就職を希望される皆さま

建設業界が変わる!

新3K に向け、官民一体で取り組んでいます！

新3Kとは・・・

給与(K)
がよい

- ・ 賃金改善を推進（CCUS登録事業者向け）
- ・ 職人の給与は約1割アップ（※）

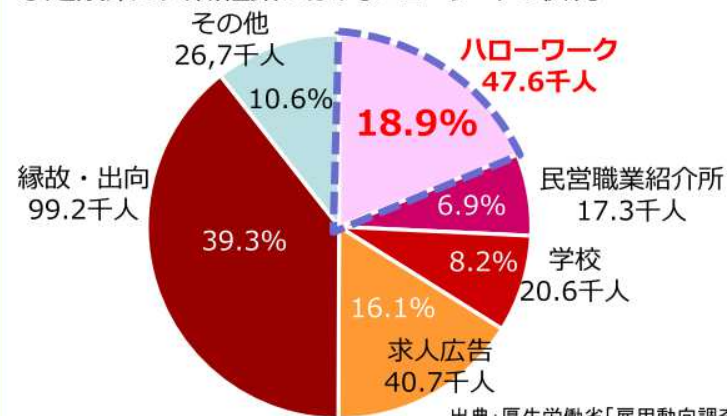
休暇(K)
が取れる

- ・ 週休2日制を推進し、働きやすさを確保

希望(K)
が持てる

- ・ 「建設キャリアアップシステム（CCUS）」で技能者評価
- ・ 技能者評価に基づき4色のカードを交付
- ・ カードの色に応じた賃金支払の実現が期待される

○建設業の入職経路におけるハローワークの状況



出典：厚生労働省「雇用動向調査」（令和元年度）

○職業訓練受講者に対する周知【7月15日より実施】

都道府県や独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構の公共職業能力開発施設における建設分野の職業訓練受講者に対するリーフレットを活用したCCUSの周知

- 担い手確保の取組として期待されるCCUSがその効果を発揮していくためには、適正な下請契約などを含めた官民による業界全体の取組が不可欠であり、**まずは現場においてCCUSが利用できる環境整備が必要。**
- 県としても**CCUSの利用に必要となる現場経費の支援やCCUSを利用するモデル工事の実施等**により、公共工事においてCCUSが利用できる環境づくりを促進。
- CCUSの普及を図ることで、技能労働者の処遇など就労環境の改善を進め、将来を描ける希望の持てる業界としてイメージアップを図り、就業希望者に選ばれる業界を目指す。

令和4年4月～

『現場経費に対する支援を開始』

- CCUSを利用する受注者に対し、受注者が希望する場合は新規に購入するカードリーダーの購入費を工事請負費で計上

令和5年～
(検討中)**『総合評価一般競争入札への加点を試行』 (検討中)**

- 総合評価一般競争入札において、入札時にCCUSの使用を誓約した入札参加者に0.5点を加点するモデル工事を試行予定
- モデル工事において下請を行う場合は、最低1社のCCUSの登録等の誓約を条件化
- モデル工事の受注者（下請業者を含む）に対し、CCUSの操作等の研修会を実施

『操作等の研修会の実施』 (検討中)

- 県内企業を対象としたCCUSの操作等の研修会を開催

牧谷トンネル

↑豊岡

浦富高架橋

浦富IC

ご清聴
ありがとうございました

「女性活躍推進」
の切り口で見る



とっとり
建設業

事例集



鳥取県のCCUSの取組⇒<https://www.pref.tottori.lg.jp/291820.htm>

鳥取県の担い手確保・育成の取組⇒<https://www.pref.tottori.lg.jp/247327.htm>

鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会⇒<https://www.tctcplaza.or.jp/tori.ninaite/pages/1>